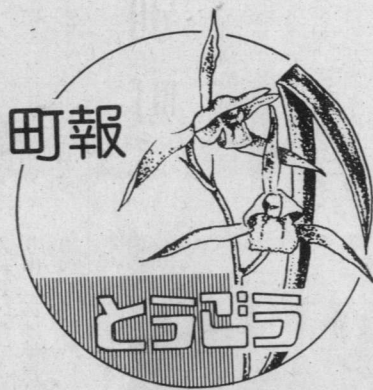


新年おめでとう

— 意義ある1年に —



明けましておめでとうございます。

「1年の計は元旦にあり」といわれますが、新しい年を迎えて、わたしたちは新しい計画をたて、新しい出発点としたいものです。

1月のことを和名で睦月（むつき）といいます。年の始めの月として、一家はもちろん、隣近所の人がお互いにむつみ合う月というところからこの呼び名が生まれたものでしょうか…。一説には、陰暦の1月、稲の実を水に浸して、そろそろ春の種まきの準備をしたということから実月（むつき）ともいわれたようです。

お正月はごちそうを食べ、家にいることが多いせいか運動不足や食べ過ぎになりやすいものです。おとなも子どもも節度のある家庭生活を送るように心がけましょう。

森かげの路をゆきつつわが歳の

四十三をおもふ今日は元日

牧水

昭和52年 1月号 第306号

発行/東郷町役場・編集/企画開発課

年頭所感

町長 木村 誠



謹んで新年のおよろこびを申し上げます。新しい年を厳しい社会経済状況の中で迎えることになりました。

私も就任後二回目の新年を迎えました。就任以来本町をとりまく環境は厳しく不況とインフレが同時にやってきた史上初の深刻な不況の中で国の財政ともども未だかつて経験したことのない危機に遭遇いたしました。幸い町議会をはじめ町民の方々の協力により当面する懸案は企業誘致を残しほほ順調な進展をみつつあります。

ここに改めて感謝申し上げるとともにこの機会に私の考えの一端を申し上げたいと思っております。

私は就任以来常に「初心忘れず」をモットーとし若い人もお年よりも希望をもって安住できる町づくりに専心努力を傾けておりますが、高度成長経済の過程で進展した都市化現象は町民の生活観にも大きな変化をもたらす、生活関連施設や福祉施設についてもその

内容はますます多様化しつつあります。果してどれだけ期待に応えることができたかと常に自らを戒めながら町行政担当者としての責任の重さを痛感しています。

新年早々現実のきびしさを強調し過ぎたかとも思いますが、私はこのような時にこそ町政の過去、現在、将来に対する的確な判断と展望をもって行政理念と逆風に負けない意欲で将来に備えるべき基礎をつくり、新しい発想のもとに町民本位の行政を考えるべき好機であると思っております。

本町の生活生産基盤はまだまだその整備がおくれています。これが過疎の誘因となり町民所得の格差を更に広げる結果となつていす。もちろん私は昭和五十二年以降に於いて残されたこれ等の課題に対し全力を尽し一つ一つを解決していかねばならないと思つております。

その一つは企業誘致の促進ですが、農工併進は私の最重点施策の一つであり、企業を誘致して本町の産業構造を改革し農業と工業によって均衡ある町の発展に導くことができることを確信しています。誘致に必要な基盤を整つていま

すし予定した企業も意欲は十分でありますので早期実現に更に努力を注ぎ多数の方々の期待に応えたいと考えています。

次に本町の基幹産業である農業については昭和五十一年に懸案の農村総合整備モデル事業が採択になり初年度事業として農道整備に着工しました。又、既に実施中の第二次農業構造改善事業、第二次林業構造改善事業、追加事業、工場誘致の地域指定を受けていますので、工場立地によって採択が約束されている約二億円の環境整備事業の外、振興山村第二期特別対策事業など、国県の制度事業を積極的に導入して他産業との格差是正を図ってまいります。

さらに教育については、その目的は遠大でありかつ重要であります。皆さんの教育に対する熱意を充分行政に反映し次代を背負う青少年の質的充実を図るようになければならないと思つております。

特に社会教育については青年婦人が本町発展に果すべき役割を認識し希望と意欲もてる環境づくりこそ必要であると考え体育施設および研修施設の充実、幼稚園、小中学校の整備、保育所の充実等遂次社会資本の均衡ある投資を進めていきたいと思つております。

私は今後も職員とともに行政に対する創意と研さんにつとめ、この難局を打開してより住みよい町づくりに全力を尽くしますので町民

幕別町



北海道中川郡幕別町の青年団リーダー一行が来町、本町青年団員と再会し交友をあたためました。

十二月一日夕刻、幕別町の矢竹尚さん(22)ほか九名と本保喜秀さん(同町教育委員会)が来町しそれぞれ町内の団員宅に分宿しました。翌二日は役場、牧水記念館、稚茸栽培研修(仲深区橋口昭夫さん宅)昼食会、親善バレーボールみかん狩り(寺迫)の行程で終了後は前日の団員宅に分宿、三日に日向市駅の牧水歌碑の説明をうけ帰町の途につきました。

本町と幕別町は牧水歌碑がとりもつ縁で四十九年二月に友好町の提携盟約を結び

以後両町が相互に青年団リーダーの派遣研修を実施しているものです。

仲深区下仲瀬の橋口丸美さん(22)宅に分宿した折笠聖子さん(20)の一例をとると両親、祖母、兄、弟の六人家族でピー

ト二・五ヘクタール、芋〇・五ヘクタール、小麦二ヘクタール、大豆三・五ヘクタール、デントコーン二ヘクタール、牧草十五ヘクタール、牛三十頭飼育という経営内容です。

一日の夜、橋口さん宅で仲深区の青年団員を交えて懇談しましたが、折笠さんは「青年団活動」、「どうして農業をするようになったか」などについて熱っぽく語ってくれました。

自然、経営規模などの面で条件の違う両町青年の研修ですがそのなかから有意義な何かを吸収したことと思つております。

町では今後もこの相互研修を通じて郷土愛をつちかい、識見と視野を広め、実践力に富んだ青年リーダーの養成を図ることにしています。

の皆さんのいっそうのお力添えを心からお願ひいたします。終りになりましたが今年も又皆さま

んに良い年でありますようにお祈り申しあげ年頭のご挨拶といたします。

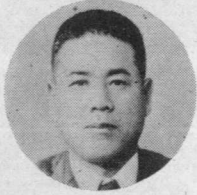
若人

町青年協議会主催による第四回青年祭が十九日、中央公民館で行なわれ多彩な催しに大にぎわいの一日でした。

午前九時の開会式にひきつづき意見発表が行なわれ、各区から八名の発表者が意見を述べましたが、審査の結果、坪谷の河野千春さん(22)が最優秀賞に選ばれ表彰されました。また審査中に「九州青年の船乗船報告」として迫野内の井田万さん(26)の体験発表がありました。つきに鶴野内青年の「白

新年のあいさつ

議会議長 黒木利男



謹しんで町民の皆さんに新年の御挨拶を申し上げます。

昭和五十一年も多事多難なうちに過ぎ去りここに希望にあふれた昭和五十二年の新春を迎えましたことをお喜び申し上げます。

昨年は我が国の政治上に汚点を残しましたロッキード事件で政

治に対する不信を国民にいだかせた不快な問題もありましたが戦後が実施され政界も多党化時代を迎えたと言えましょう。一日も早く政局の安定を願うものであります。

一方町内を見ますと農村総合整備モデル事業の実施に着手され向う七年間で農業基盤の整備と道路交通網を中心とした生活環境の整備がされ住み良い東郷町が生れることを確信致します。町政も社会

迎春のよろこび

教育長 木村映一



輝かしい昭和五十二年の新春を迎えお喜びを申し上げます。

昨年十月から本町の教育行政を担当して参りましたがまた日も浅くこれといった仕事もできずじまいでした。しかしながら、町民の皆さんはじめ関係機関の方々のご理解とご協力により大過なく新年

を迎えることができましたことを心からお礼申し上げます。

さて今年は昨年五月から推進して参りました「明日をきずく人づくり運動」の成果を二月に公開いたしますが、家庭づくりも町づくりも国づくりも人づくりにも関わって人づくりに終るといっても過言ではありません。本町の行政もこのことを踏まえて常に教育の振興を最優先して家庭教育、学校教育、社会教育の各般にわたりよりよい

教育環境の整備充実を努めております。

昭和三十年代から続いた経済の高度成長も低成長から安定成長へと移行し、私達の生活のあり方も見なおさなければならぬ時期に直面しております。これまでの物質的な豊かさの陰には一方では人間性がすたれ社会的な連帯意識の低下などが憂慮され人間性の回復ということが真剣に取り組み始められて久しくなりますが、変動する社会の情勢に対応できる健康でしかも人間性豊かな人づくりのために引き続きねばり強い運動を展開していく覚悟であります。

皆さんのご協力を申し上げますが年頭のご挨拶といたします

はばたく

町青年祭



町青年協議会主催による第四回青年祭が十九日、中央公民館で行なわれ多彩な催しに大にぎわいの一日でした。

午前九時の開会式にひきつづき意見発表が行なわれ、各区から八名の発表者が意見を述べましたが、審査の結果、坪谷の河野千春さん(22)が最優秀賞に選ばれ表彰されました。また審査中に「九州青年の船乗船報告」として迫野内の井田万さん(26)の体験発表がありました。つきに鶴野内青年の「白



幕別町青年協議会を通じて送られてきた「北海道物産展示即売会」がひらかれ新鮮な農作物を近所の主婦らが両手いっぱい買った姿が見うけられました。

このほかアマチュア無線公開交信、寺迫みかん即売、初めての作品展などが行なわれました。

また当日は、養護老人ホーム鈴峰園のお年寄りが招待されバザーによるうどんの無料サービスというほほえましい風景も見られました。

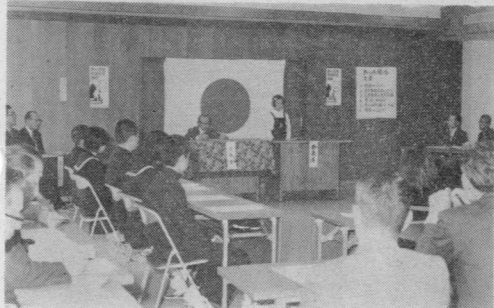
こどものこえ

——子供の声を聞く会特集——

発言者

(発言順)

寺迫小	六年	黒木文也
寺迫小	六年	海野倫子
福瀬小	六年	高尾助夫
福瀬小	六年	小林文
東郷小	六年	寺田智美
東郷小	六年	小林葉月
坪谷小	六年	海野浩二
坪谷小	六年	酒井智美
越表小	五年	河野広美
越表小	六年	古賀一美
東郷中	二年	小林宏司
東郷中	二年	谷口多枝子
坪谷中	三年	中野謙
坪谷中	三年	甲斐裕子
越表分	二年	谷渡浩
越表分	二年	甲斐千枝子



郷土をきれいに

黒木文也

昨年11月4日に町青少年問題協議会主催で行なわれた「子供の声を聞く会」から発言者の原稿によって特集しました。

当日は主催関係者はじめ父兄など多くの出席者のなかで発言者全員が活発な意見をのべましたが、純真な子供の心がとらえた発言だけに社会、大人に対するきびしい注文の内容がほとんどでした。

発言者のなかから坪谷中の中野謙君が町代表に選ばれ8日に延岡市で開かれた東臼杵地区予選会に出席しました。

町を歩くと「ここにゴミを捨てないでください。」という立て札を見かけることがあります。

みんなが「自分一人ぐらい」と言う気持ちを持っているから立て札を立てなければならぬのです。でもみんなが「進んで郷土をきれいに。」と言う気持ちを持てば、いちいち立てないですむと思います。

ぼくたちの住んでいる所は今、プロイラーがさかんですが、そのプロイラーのために困っている人がいるようです。



この事を郷土に住んでいるみんなが協力し、実行すれば、すみよい郷土ができると思います。

最近、実際に見た事ですが、ぼくが都農の歯医者に行つた帰り乗用車が道路ばたのガードレールのきれた所に停止していました。思わず立ち止まって見ていたら車のトランクに入れてきた金物やゴミを二人の人ががけの下に捨て

ていました。そこは回りに家がなく、だけれども見られない所でした。金物やゴミはがけの下へつきつきにころがって行きました。

いくら人の山とって、人が見ていないからといって捨てるのは、いけないと思います。こんなにゴミを捨てる人でも心の底では、その山の持ち主に悪い悪いと思つて捨てるものと思ひます。

でも注意するにはたいへんな勇気がいります。でもこれに注意しないとまだその人はこれからも捨てにくると思います。このほかたばこのすいがらの投げ捨て、あきかんの投げ捨て、くすの投げ捨てなどの身近な事から一人一人が気をつければ郷土がきれいになると思います。

将来のゆめ

海野倫子



私には、いろいろのゆめがあります。その中で一番、大きなゆめは

小学校の先生になりました。

それは、私が五年生の時、社会見学で西都原古墳群に行きました。その時、宮崎の小学生に会いました。そしたら、向こうの小学校の人たちが私達を見て、「いなかば、いなかば。」と言いました。そんな子ども達があとかたづけを半分もしていませんでした。帰つたあとにはちりがたくさん残っていました。私達はちりを全部拾つてあとかたづけをきちんとしました。

私は、こういうことがあつて以

来、いなかの小学校の先生になりたいと思うようになったのです。

私の第二番めのゆめは、保母さんになりたいのです。

それは、私のおばが保母をしていまして、よく保育所に行くことがあります。折り紙を熱心に折つたりしておむかえを待っている小さな子どもの姿をよく見ました。それを見ていろいろいろいろな折り紙の折り方を、おさない子に教えるということも、とてもむずかしいだろうと思ひました。だから私は、ちゃんと折り紙のできる子どもを育てる保母さんになりたいゆめを持ちました。

私のゆめは、はたせないかもわかりませんが、努力していきたいと思ひます。



たけもとふみや

そこは水たまりのある所で広い所

でした。車は、スピードを出し、ぼくたちに水をかけて行きました。ぼくは、飛び上がりさげました。車

あすの郷土をつくるための私の努力

小林文

私は、地域社会の一員として三つやりたい、また、みんなに協力してもらいたいことがあります。

一つは、チリ拾いです。今私達福瀬小の生徒は、毎月一回、登校中にチリ拾いをしています。チリの

主な種類は、アキカン、水ジュースのふくろ、おかしのはこ、ふくろ、たばこのはこやすいがらなどです。中には、さかなの骨、たまごのからなどもすててあります。たばこのすいがらは、まとめて、

子どもが、あいさつをするのに大人は、しない人がいるのであいさつをしてください。ぼくたちはいつも、通る人にあいさつをしています。しかし、知らん顔で通りすぎる人もいます。だから、クラクラションを鳴らすとか、礼、あいさつをしてくれれば、子どももよっつと思ひます。ぼくたちは、九州食品や日本プロイラーなどのバスに手をふります。すると、両方のバスの人たちがぼくたち三人

に手をふってくれます。ぼくたちは、とてもうれいのです。このように、子どもは、みんな手をふつたりしてくれば喜びます。

第三に、チリ拾いことです。福瀬小児童は、学校から、部落までの通学道路のチリ拾いを、毎月一回第三水よう日にしています。けれど、拾つても拾つても、きれいになりません。学校へ行き、集まったチリの中には、あきかん、たばこのすいがら、など大人の人のがたくさんあります。

郷土を美しくするには、チリ拾いもその一つだと思います。子供も捨てますが、拾うので、大人の人も、なるべく、捨てないように、見つけたら、拾うようにしてください。そうすると、郷土のチリも少なくなり、美しくなると思ひます。

大人は、三つのことを守ってください。これで、ぼくの発表を終わります。

一カ所に捨ててありますが、家に持ってかえってすてれば、チリばかりもたくさんあるだろうと思いきや、悪いことじゃないので、気分も良いと思います。それから、中でもとくに多いアキカンはひろえない、道路の下とか、ごろとまじってうまってることもありま



達も老人になったら大切にしたいと思うことでしょうか。老人が手足が不自由で、仕事が出来なくなると、休む方が多くても、仕方がない。いずれは、私達もそうなることだからと思つて、がまんし、はげまし、手伝つてやらなければならぬと思つて、私達が持っていないような知識を持っています。たとえば、農業です。いろいろな産業のもととなる農業は、若い方より老人の方がよく知っていると思つています。私は老人がいたからこそ、私達が、今の世の中に生きていられるんだと、理解し、老人をいたわつてあげなければならぬと思つています。

最後の三つ目は、一日一善です。一日一善と言うのは、老人を大切にすることもはいつています。だ

老人をいたわると言うことですが、最近、一人住まいの老人が火事にあい、亡くなったとか、子供といっしょに住んでいただけでも、にげおかれて亡くなったと言う事件を、ときたま耳にします。これでは、今までどんな苦しい時でもがんばりはげましあつて生きてこられたのに、なんにもならないと思つています。私達も、いずれは、年をとり老人になつて、手足も不自由になることだらうと思つています。私

はじめにもいつたように、チリを拾うと言うことも、その一つです。でも、私の一番したいものは老人に親切にすることです。老人は、いままで、いっしょうけんめい働いて、私達の郷土をつくり上げてくださったので、大切にしたいと思つています。バスが満員で、老人が困っている時は、席をゆずつてあげたり、また、荷物が

将来への希望

寺田 智美

私は、この東郷町が大好きです。緑が多くて空気はおいしく空は青空。こんなすばらしい東郷町がこれからも、今以上にすばらしくなつてほしいものです。

でも、一つ残念なことがあります。それはこのすばらしい東郷町に年々人口が少なくなつてきていることです。東郷小学校を例にとつて見ると、むかしは三クラス以上あり、一クラスが四十数人だったそうです。それなのに、今は多くて二クラス、一クラスが二十数人です。むかしとくらべるとだいぶ少なくなつていくことがわかりま

このグラフを見てください。このグラフは昭和二十五年から昭和五十年までの男女別人口のグラフです。このグラフを見てもわかるように年々人口が少なくなつて、昭和二十五年と昭和五十年との差がだいぶ広がつてきています。私は、人口が少なくなるわけを



次のように考えました。一、若い人たちが働く場所を求めて大都会に出て行くから。二、田舎じゃなくて、町の日向や延岡などにひっこして行つたりしたから。三、若い人たちが、みりよくのあ

です。そのためには、大都会にのみりよくをたくさんつかなければなりません。私は、空と空気がきれいな東郷町に合せて、山に果樹を植えることを考えました。大都会は、大きい工場技術がみりよくなら、東郷町はくだもの町というみりよくを持つてほしいと思つたからです。

どこの山にも四季おりりのくだものが出来るように、みかん、かき、ぶどう、いちご、メロンを植えたら、今以上にすばらしい東郷町が出来上がると思つています。そして、一年じゅう果樹の花のおいが東郷町のきれいな空気にただよい、日本じゅうに、おいで知らせしてくれるでしょう。においだけじゃなく、おいしい果実も日本中に、「東郷町生産ですよ」と、たくさん売つて有名になるんではないでしょうか。このように一年じゅうの仕事があると働きに行かなくてもよくなるし、くだもの町だと有名になれば、人口も次第にふえてくると思つています。人口がふえてくるとどうも、一年じゅう果樹の花やくだものあふれる美しい東郷町にしたいのが私の夢です。これで私の将来への希望については終わります。(グラフは省略します。)



しよう来への希望

小林 葉月

私は、先月の十六日、日向中と富高小の吹奏楽発表会に行きました。中でも富高小の演奏は、これでも私たちと同じ六年生や五年生がやっていたのかと思つほどりっぱなものでした。私は、こんな演奏を聞きに来たのは初めてで見たこともない楽器があまり多くあるのにびっくりしました。クラスのみんなや東郷小のみんなにも聞かせてやりたいなと思つたほどです。でも、それとどうも、東郷小学校も、こんなりっぱな演奏が出来たらどんなにいいだろうと思つました。でも東郷小にはクラリネットやフルートという楽器さえありません。今学校にある楽器といえ、おもにたいこ類、鉄さん、木さん、オルガンです。この中でも、こわれて音が正確に出ないものや使われなくなったものは少なくありません。演奏する人数もたりないでしょう。こう思うと、富高小や日向中がうらやましくなつてしまつてしまつた。



や日向中のようにはいかなくても練習が出来るようになれば、大きなゆめと目標がふえることはたしかです。学校にくることも、今までよりはたのしみになると思つています。

そして、年に一度でも、町の体育館で練習のせいかをはつきできるようなになれば、どんなに楽しくなるだろうと思つています。今の東郷町を見てみると、大人の人はニット会社や東郷合せんなどにつとめていたりして、仕事ばかりで家庭の中で、親子で話合つたり歌つたり、レコードを聞いたりする時間が少ないようです。私たちは、学校でレコードかきしょうや小さな合せんを作つたりして、少しは音楽を知つていますが大人の人は、仕事仕事でわりと音楽にふれる機会のない人が多いのではないのでしょうか。そういう

こんな人になりたい

海野 浩二

ぼくは将来、この東郷町にすみ電気屋になりたいと思つています。そして町内のみんなの家庭に便利で、より安い電気製品を届けてやり、故障したらいくら速いところでも、いつでもすぐ行つて修理してやり、使い方が悪い時や使い方を知らない人には、親切にいていねいに説明してやれる電気屋になりたいと思つています。



を忘れないようにして、どんな苦しいときにも負けず、がんばつていこうと思つています。そしてもっと勉強したいと思つた時は、自分で働いてでも大学に行つて、よりよくわしく、より正確に、より新しいことを学ぼうと思つています。

今まで言つたことは、ぼくの将来のゆめであり、本当に実現するかはわかりませんが、ぼくは学校の勉強の中で理科が好きであり、全部は実現できなくても少しづつはできると思つています。そして、ぼくの学んだものを絶対東郷町の人々のために生かそうと思つています。

大人への願い

酒井 智美

私は、今、小学校六年生で、来年は中学生です。中学生を卒業したら試験にうかるかわかりませんが高校にはいりたいと思つています。その時一つ考えることがありますが、それは、高校にはいつてもたくさんのお金がかかるということです。私にはすぐ下の妹がお姉妹二人とも高校に行くことがあるため他の家より多くのお金がかかります。また近くの高校生に聞いてみるとバス代だけでも一ヶ月に一万円以上もかかるということです。そこで、私は、学校におさめるお金はしかたないとしてもバス代だけはどうかかならないかと思つたわけです。これからは、大人への願いですが、バス代を減らすための方法はありますか。ありますか。



それは、東郷町内に高校をつくることです。今、私はバス代を減らすため

ばかりに高校を東郷町につくってほしいといいますが、ほかに便利な点としては、より多くの中学生が喜んで勉強するようになると思います。また、これからは今の中学校みたいに高校に全員かようなうなり東郷町の発展の基になると思っています。また、東郷町に住んでいる者の勝手とおこられるか

車の運転される人に願ひ

河野 広美

ぼくは、車を運転される人にお願ひしたいことがあります。それは、ある日、友だちの健君と、二人で話しながら学校から帰っていた時のことです。前から車がやってきて、ちょうどぼくたちの所ですれちがいました。前から来る車は、あまりスピードを、おとさずに、急にぼくたちに、ぶつかるようにじょうこうしたのでびっくりにした。いっしゅん「やられた」と思い右の方によ



さらには、たまにきたことは、その車の運転手は、ぼくが落ちたことは知っていたのですが、車からおりて、ぼくを助けたり、しんぱいしてくれているところか、わらいながら、行ってしまったのです。ほんとに、にくらしいと思いました。さいきん、ぼくたち越表のどうろもほそうされ、たいへんりっぱな道になりました。そのためか、スピードを出して走る車が多くなってきています。どうろがよくな

もしれませんが、東郷町に高校ができれば西郷、南郷、諸塚の人達も自分達の家からかよえるようになり喜ばれるのではないかと思えます。最後に、くりかえしてお願ひします。ぜひ東郷町内に高校をつくらせて下さい。お願ひします。

ったといつてもみちはばのせまい所や、川ぞいにどうろがあるのでも、たぐさんあります。そんな所で、スピードを出されては、あぶなくてたまりません。車をうん転される人は、ぼくたち子どものことも考えて、あまり、スピードをださないでほしいと思います。それから時々みかけるのですが、道の下が、川になつていっているためにすてやすいのか、車の中から、ジ

おとなになつたら

古賀 一美



「九月に値上がりしたので、三千六百円もすつとよ」と、言いました。中水流からだ四千元以上もするそうです。越表のほとんどの家は、わずかに聞いてみると、

ニュースのあさがんをなげたりされる人もあります。また、タバコのすいがらをなげたり、雨の日などは、水たまりが、あるにもかかわらず、スピードを、おとさずに運転されるので水がかかりたりしたこともありました。車を運転される人には、運転するときの、エチケットというものがあつたらいいと思います。そのエチケットを、しっかりとまもってほしいと思います。

な田畑をたがやしひまな時は、山の下払いに行つたりして生活をしています。山の下払い等は、いつもあるわけではないし雨でも降つたら仕事がありません。ですからこれ以上支出がふえるのは、越表の人々にとっては、大変なことだと思ひます。こんなことを考えているうちに私は、これからはしっかり勉強し大学を出て保母さんになり越表にうら園を建てたいと思うようになりました。

それは、園児のたん生生日には、首かざりを作つてくださったり、また、夏休みになつた時は、ようち園で妹たちが植えていたあさがおの植木鉢を一軒一軒園児の家にくばつてくださったのです。これらのことを見て、妹の先生はやさしくしかもようち園の先生という仕事を、いっしょうけんめいされているなあと思ひ、その先生にひかれるようになりまし。母も「あの先生は、よくしてくる人だ」といひました。私の家では、時たまですが親子でバレーをしたり何かレクリエーションをしたりします。これは、ほ



たしか、ぼくが小学六年のときだったと思います。すごいブレーキの音がしたので反射的に外を見たのですが何も見えないので家の中にいたのです。すると近所の友だちが来て「バスがひっくりかえっているぞ」と言ひましたので、駭かずかしくいことですが、ぼくもやじ馬の一人となつたのです。

大人への願ひ

小林 宏司

ち園からは、いつも笑い声が聞えてきて子どもたちも毎日よろこんで通園してくるようなようち園にし、私自身も子どもたちに好かれる先生になりたいと思ひます。

あ派出所のある所へんはいいんですが、ほかの所では、制限速度や追越し禁止など知つたことではない、といわんばかりの運転や、車の窓から平気でゴミをすてるような、マナーの悪い運転が目につくときがあります。また、三二七号線は、県下でも交通事故の多い道路だそうで、この前などは、県下の警察が三二七号線に集まつて、とりしまりか何かやつていたようですが、これらのことは、交通安全全宣言の町、東郷町にとつて駭すべきことではないのでしょうか。ドライバーは、交通ルールを遵守し、またマナーを良くしてほしいと思ひます。また、警察の方もつとびしりととりしまり、交通安全全についての講習会などもあつたらふやして下さい。三二七号線の東郷町の区間だけでも交通違反や交通事故がなくなればなあ、と思ひます。

もうあの事故から二年近くたちましたが、今はどうでしょう。また

また、これはぼく自身の考えですが、どうして近ごろの人は、自

おとなへのねがい

谷口 多枝子



私は、おとなにこうしてもらいたいことがたくさんあります。今から、その中の一つをお話します。これは、私が前からみんなにせひ協力してもらいたいと思ひていて、自分でも、いっそう努力していきたいと思ひ

そうやってみんなの人が、ちりを拾うようになったら、町の美しさはいっそう、さえてくると思ひます。でも、ちりを拾えば、美しくなるというものはなく、最初から、ちりを落とさなければいいんです。

私は、毎日学校に登下校している時にいくつものちりをみます。いろいろなお菓子のつみみ紙や汚れたナイロンぶくろ、こんなものをたくさんみます。学校では、ちりをみつけた人が自分で拾ひましょう。といわれるけれど私は、それをみて、それを拾ひもせず、そのまま登下校をくりかえしています。そして、みんなと遊んでいるうちに、そんなごみのことなんか忘れてしまつています。そして、教室またはろうかで見つけたちりなども、チリ箱がすぐそこにあつても、拾おうともしま

しかし、もしまわりがちりが落ちていたとしたら、それはそのけしきのほんとうの美しさだと思ひましょうか。きっと、私が心で思っている以上、みすばらしく、そして不潔に見えるだろうと思ひます。そして、そのちりを拾つた時のかんじ方は、どうかわるでしょうか。ちりが落ちていた時、「美しいですね」といった時と、ちりが全々落ちていなくなった時に「美しいですね」といわれた時の美しさはくらべものにならないでしょう。

ちりを落とさなければ、どこだ
って、いつもきれいにしているん
ですから。
口先では、どんなことでもい
えれば、それを実際に実行しな
ければなんにもならない。私もき
っと口先だけで、やらないかもし
れません。
けれど、誰か、誰かがやらな
ければいけないことです。
みんなの町、私達の町です。努
力しましょう。私も努力します。
それから、東郷橋から、学校方
面の道わきには、たくさん花が

郷土を美しくするために

中野 謙

わたしは美しい環境を守らう
ということを提案したいと思いま
す。
今、新聞、テレビで生活環境を
大切にとか環境を守らうというこ
とがさかんによびかけられていま
す。いままでは、そのことを聞い
ても別ににも思わず、ただ人ご
とのように考えていました。なぜ
かという、ぼくたちの住んでい
る坪谷は自然環境にめぐまれて
いるからです。しかし注意深く周囲
を見まわすと、あんなんとし
ておれない問題に気づきます。牧
水記念館ができて以来、日曜、祭

日には多くの人がおとずれます。
おいでになるのはよいのですが、
アキカンをはじめ、ゴミ類を道路
わきの草むらによくすてるので
す。最近、
ジュニスの
自動販売機
が設けられ
たためか
いままでも
以上



自動販売機が設けられたためか、いままでも以上

せっかく記念館にはチリ箱や焼
却があるのに道路わきにすてる
のはどういうことでしょうか。な
に

咲きみだれていきます。夏暑い時に
道路わきの花の中の手入れをして
くれた、おじさん、おばさんたち
のためにきれいな花をみることに
できます。
心のなごみ気持ちです。ありが
とうございます。
あの花が東郷の道路中にひろが
っていくと、ドライパーも気持ち
よい運転ができ、悲しい事故も少
なくなると思います。
チリをひろい、花をうえ、きれ
いな町づくりに努力しましょう。

も来られる人みんながすてるとい
うのはありません。
ちゃんとすてる人もいますが、
じつにまれです。後にくる人に不
愉快な思いをさせないよう心がけ
てほしいものです。
最近、新聞で、国道一〇号線の
ゴミひろいをしたという記事がの
っていました。アキカンだけでも
大型トラック一台分も回収したそ
うです。よごそうと思っただけで
人はいないと思います。ただ無意
識に車のまどからすてるのだと思
います。またこれくらいという気
持があるのではないのでしょうか。
今日では、アキカン、ゴミをす
てるのがあたりまえのようになっ
てきており、また逆にそれをひろ
う人、かたづけ人、が美談とな
ってほめられるようになってきて
いるように思われます。こういう
ことでは環境を守るといことは
できないでしょう。一人一人がも
つ美しい環境を守るといことを
考えなければならぬと思います。
す。またもう一度ゴミ箱は何のた
めにあるのか考えてほしいと思
います。

に、ほうき、くわなどを持ち配当
された清掃区域を一生懸命掃除を
するのです。
ただ、単に清掃するだけでなく
五月には、コスモスや、マリーゴ
ルドの花の苗を植えて、環
境を積極的に美しくしようとし
時には、牧水の心に触れる意味で
記念館で牧水研究にとりくみま
す。また毎週月曜日の全校朝令で
は、全校生徒が一つになって牧水
短歌の朗詠をし、わたしたちの大
先輩の牧水先生をしのいだその自然
愛に触れようともしているのだ
す。

されるあります。そこで自然
を守るということだけでなく、自
然を作るということも大切なこと
ではないかと思ひます。
先日、日向市に行った時、道路
のわきに五メートルぐらゐのがん
かくで花だんが設けてあるところ
を見かけました。こういうことか
ら自然環境を大切に、またもっ
と自然をふやしていくことの願
いが実施するのではないかと深い感
銘をおぼえました。
より多くの人々にとって快適さ
を感じさせるさまざまな場につ
いても考えていかねばなりません。
美しいものが用途にふさわしく
えらばれている環境は多くの人々
にやすらぎを感じさせることでし
よう。

明るい社会にするために

甲斐 裕子

命。一つしかない命。自分で守
るしかないこの命。でも、ふとし
たことから相手によってこの命が
奪われることがあります。

自分の不注意だったら、それは
仕方のないことです。でも、他人
から自分の命を奪われるほどみじ
めなことはありません。その命を

通規則をあまり知らないからだ
と、思ひます。
そこで老人や子供に規則をやさ
しく、ていねいに教えてもらいた
いと思ひます。
たとえば、子供には、紙しば
いをして、道路で遊んではいけない
とか、ふいに飛びだしてはいけな
いなど教えた、また、老人には
実際に町にでるか、あるいは交通
教室の指導設備を設けたりして、
実際に横断歩道の正しい渡り方を
教えるなど、いろいろな工夫して
交通規則を教えてもらいたいと思
ひます。

いぐらしを私たちの手でつくりあ
げたいと思ひます。
それはたしかきょう年、母と車
でかける時、前を走っていた車の
まどから、みかんのかわがすてら
れた。みかんのかわは、道のまん
中あたりにおちていた。そしてし
ばらくして、ようじがすんで帰る
時に見ると、あの時のみかんのか
わが、ひろわれていたのです。ほ
くは、だれがひろったのかなあと
思ひました。思ひました。そ
して、み
ながみん
ながみん
なな心構
えでいれ
ば、いい
に、お
ち

あすの郷土をつくるための
わたしたちの努力

谷 渡 浩

みなさんは、「一日一善」と言
うことばを、知っていますか。
ぼくはこのことばを、実行する
ことによって、あすの郷土をつく
っていくものになるのではないか
と思ひます。よいことと言っても
いろいろありますが、その一つ一
つを郷土づくりのためにこなえ
ば、いまままでいじょうの、すば
らしい郷土になるのではないでし
ょうか。

ちがって、家でもどこでも同じだ
という気持ちの人がいるのは、ま
ちがないだらう。
それはたしかきょう年、母と車
でかける時、前を走っていた車の
まどから、みかんのかわがすてら
れた。みかんのかわは、道のまん
中あたりにおちていた。そしてし
ばらくして、ようじがすんで帰る
時に見ると、あの時のみかんのか
わが、ひろわれていたのです。ほ
くは、だれがひろったのかなあと
思ひました。思ひました。そ
して、み
ながみん
ながみん
なな心構
えでいれ
ば、いい
に、お
ち



えでいれ、いいに、おち

しかし、どんなによいことに
かけても、ゴミなどをすて、よご
せばそのすばらしい郷土もくずれ
ると思ひます。
でもいじょうでうっかりゴ
ミなどをすてることなどもある
と思ひます。それはほとんど自分の
家の回り以外で、自分だけ
は、きれいにしておきたいと思
うのですが、家をはなれると、な
ぜかきれいにしなくてはならない
と言う気持ちが、うすれるよう
です。

ほんと言えは、ぼくも、おち
ている「チリ」などは、あまりひ
ろわれない方だ。「チリ」は、とく
に道路わきや川で見る。川といえ
ば、夏キャンプきた人たちのち
らかしは、ものすごくあった。「キ
ャンプは、しないで下さい。」と

奪う原因として、今の社会で恐ろ
しく問題にされているのは、交通
事故だと思ひます。注意しても注
意しても少しも変わらない、少し
も減らないのが交通事故です。
私の住んでいる坪谷でも、交通
事故はあります。そのほとんどは
子供の事故です。
運転手の飲酒運転、いねむり運
転、歩行者の飛び出しなどが原因
です。



例をあげてみると、私の友達の
妹さんが、飛び出しで事故にあ
いました。人に何か頼ま
れ、登校の
途中であ
たためあ
わてていた
のでし
ょう。

妹さんは約三ヶ月間入院していま
した。友達とお見舞に行きまし
た。足を縛って、つらいだ
ろうなあと思ひました。左右を確
かめれば、こんなことにはならな
かったかもしれない。一分もか
からない、ほんの何秒間かの規則
を怠ったからです。
また、運転手も余裕をもって走
ってくれたら、と、おきてしまっ
たことを、いろいろ非難してみ
ても仕方ないことです。でも、一
人でも友達、子供がいなくなると
いうことは、とても悲しいこと
です。さいわい、坪谷はまだ、死
亡者がでていないことはしあわせ
なことですね。

ところで、このごろの新聞、テ
レビで見る交通事故でめだつて多
いのは、幼児と老人の事故です。
ある日のテレビで、ある幼児の
男の子がトラックではねられたと
聞きました。男の子が白線の外側
つまり歩道を歩いていたらそう
です。そこへ、飲酒運転のトラク
クが突っ込んできて、男の子は逃げ
場もなく死亡したそうです。男の
子の両親、それと加害者とその両
親は今、どんな気持ちで生活して
いるのでしょうか。あとに残され
た家族は、毎日の生活を寂しい思
いでくらししているでしょう。
そして、加害者とその両親、つ
ぐなつてもつぐなつても、一生つ
ぐないきれない傷をせわして、せ
まい気持ちでくらししているでし
ょう。こういう家庭が今からも、ま
すますふえてくるのではないでし
ょうか。

それと、道路整備ということも
考えなくてはなりません。今の道
路事情では、まだ完全に整備され
ていないといきれないと思ひま
す。さきほど話した事件のこと
ですが、その時にはまだ、ガードレ
ールができていなかったから、
交通整備をしていなくてもなら
ないと思ひます。
それは、これからの役に立つか
もしれませんが、やはりなにかし
らいいな気持ちがあるとと思ひま
す。それで、大人への願いですが
老人や子供の事故が多いのは、交

通規則をあまり知らないからだ
と、思ひます。
そこで老人や子供に規則をやさ
しく、ていねいに教えてもらいた
いと思ひます。
たとえば、子供には、紙しば
いをして、道路で遊んではいけない
とか、ふいに飛びだしてはいけな
いなど教えた、また、老人には
実際に町にでるか、あるいは交通
教室の指導設備を設けたりして、
実際に横断歩道の正しい渡り方を
教えるなど、いろいろな工夫して
交通規則を教えてもらいたいと思
ひます。

体をつくることは、大きな罪悪
だと思ひます。
交通安全をなくし、元気で明る
くあすの郷土をつくるための
わたしたちの努力
谷 渡 浩
ちがって、家でもどこでも同じだ
という気持ちの人がいるのは、ま
ちがないだらう。
それはたしかきょう年、母と車
でかける時、前を走っていた車の
まどから、みかんのかわがすてら
れた。みかんのかわは、道のまん
中あたりにおちていた。そしてし
ばらくして、ようじがすんで帰る
時に見ると、あの時のみかんのか
わが、ひろわれていたのです。ほ
くは、だれがひろったのかなあと
思ひました。思ひました。そ
して、み
ながみん
ながみん
なな心構
えでいれ
ば、いい
に、お
ち

いふだにもかかわらず、キャン
プをして、あとかたずけりっぱ
にせず帰ったのだから、ちらか
っているものの中には、パンや
んが多く目にはいった。五、六本
わかれたビンも見た。こんなふう
にちらかしてしまっていた。ちらか
っていたビンやかんなどは、部落
の子ども会などでひらわっている

大人への願い

甲斐千枝子

通学路の問題と、学校の整備に
ついてお話ししたいと思います。
私は、坪谷中学校越表分校に通
っています。私たちの毎日通って
いる道ですが、平らな道なら、少
しは楽なのでしょうが、そうでは
ありません。私たちは、整備され
ていない四キロぐらいの山道を、
毎日通っています。



けど、わかれたビンなど時々みる。
ぼくは、ちらかっているものをか
たずけるのはいいけれど、その前
にちらかさないようにつとめてほ
しいと思った。
このようなことも、郷土をつく
っていくほぐたち、一人一人の努
力ではないかと思つた。

もちろん車などは通れません。
私たちの先輩も、この子供の声を
聞く会などで、通学路をよくして
下さいと、提案してきました。し
かし、なかなかよくなりません。
私は、中学二年なので、慣れた
よう登下校は苦になりませんが
私たちの弟や妹たちは、幼なくて
これから九年間の山道を夏の暑
い日も、冬の寒い日も、通わな
くはならないのです。私たちは、
小学校の一年のころから、夏の暑
い日は、同級生と休み休み帰った

今この山道は、雨などでぐずぐずす
りやすくなったり、くずれてそこ
を友達とふざけて遊んでいたりす
ると、落ちてけがをするような危
険な所もあります。
冬になると、時々朝、小学生に

合う時があります。その中には、
一人か二人ぐらい泣いている人を見
かけます。聞いてみると、手足
が冷たいとよく言います。そのと
うりでしょう。現に私もそのよう
な経験をしてきたのですから。
友達や先生方が、「下渡川の人は
たまたまでしょう」ときかれると
少しはらを立ててきます。ちよっ
と考えると、本当に友達や先生方
の言うとうりに思えますが、実際
に通ってみて下さい。あたたまる
といったらよほど急いだ時にしか
あたたまりません。しかし、友達
と行くので話しはずみです。話
し始めると足がおそくなり、小学
生が言うように、手足が冷たくな
るのです。

冬などは、朝起きると、外はま
つ暗です。でも、私たちが家を出
るころには、明るくなっています。
私たちが、家を出るころに、
ふとんの中で、ぐっすり眠ってい
る人もいます。さつきも
述べましたが、小さなスクールバ
スがあればいいなと思つていま
す。バスでなくても、もう少し通
学路が整備されて、少しでも楽に
安心して通学できる道路がほしい
ものです。

次に学校の設備のことでお話し
したいと思います。私たちの校舎
は古い木造校舎です。それで冬は
ゆか穴から、冷たい風がはいれ
てきます。だからストーブを入れ
ても、冷たい風のため、なかなか

教室があたたまりません。
それでおねがいしたいんです。
私たちの校舎を、勉強のしやすい
状態にしてみたいと思いま
す。
それに、私たちの学校には、体
育館がありません。それで、女子
の部活動である、バレーボールも
運動場にネットをはってやってい
ます。していても、下が地面なの
で、なかなか思いついてきませ
ん。運動場がせまいせまいもあつ
て、ネットをはっていても、男子
が昼休みにするソフトボールにも
じゃまになるようです。雨の日は

小学校の体育館をかりて練習して
います。体育館がないと、大変不
便です。小学校にある体育館も、
正式なバレーボールができる状態
ではありません。ここで、もう一
つおねがいがあります。
ほんの小さな体育館でもいいか
ら、私たち中学校の体育館を建て
てくださいますでしょうか。こ
の三つの願いは、全校の者が望ん
でいます。
どうか大人のみなさん、私たち
の願いをきいて下さい。よろし
くお願いします。

選挙の結果

新憲法下初の任期満了に伴う総
選挙と参議院宮崎県選出議員補欠
選挙はそれぞれ十二月五日と十二
月十二日に投票が行なわれました

今回の選挙は、七〇年代後半の
わが国の政治路線を選択する重大
な意義をもった選挙で選挙民の政
治に対する意識が高く非常に高い
投票率でした。各投票区ごとの投
票結果はつぎのとおりです。

投票区	衆議院議員			参議院議員補欠		
	当有権者	投票者	投票率	当有権者	投票者	投票率
小野田	579	522	90.2	579	440	76.0
寺、迫	592	532	89.9	590	419	71.0
福 瀬	732	648	88.5	732	542	74.0
鶴野内	548	499	91.1	548	474	86.5
迫野内	396	359	90.7	396	323	81.6
田 野	204	193	94.6	204	186	91.2
羽 坂	338	295	87.3	338	259	76.6
仲 深	370	332	89.7	369	293	79.4
坪 谷	656	575	87.7	655	505	77.1
越 表	272	238	87.5	272	206	75.7
下渡川	74	66	89.2	74	61	82.4
八重原	168	151	89.9	168	132	78.6
長 崎	83	72	86.8	84	62	73.8
計	5,012	4,482	89.4	5,009	3,902	77.9

贈与税の納税猶予

特例だといわれています。したが
って農地以外の財産贈与について
は適用されないことになっていま
すが、本町のような農業地域では
この特例の適用を受ける方がかな
りいるのではないかと思われま

この特例を受ける場合、農地は
全部、採草放牧地はその面積の三
分の二以上を農業後継者である相
続人の一人にまとめて贈与しなけ
ればならないこととなります。か
ら農業を後継する相続人が二人以
上いても分割して贈与した場合は適
用されません。又、税の猶予はこ
の贈与により納税しなければなら
ない贈与税を贈与者がなくなった場
合に納めなければならぬ相続税
の納期限まで延期させるとい
うのです。つまり実際は生前に贈与
を受けていても贈与者がなくなる
まで贈与がなくなつたものとして取
扱ひ贈与者がなくなつた時に相続
税と同じ計算で税金を算定するとい
うものです。

国民年金の保険料は一月一、
四〇〇円となつていますが四月分
(五十二年度)から二、二〇〇円
となります。
老令年金の額はこの保険料を納
めた期間を通して計算されますが
より多くの年金を受けたいと思
う方は本人の希望によって上積保
険料を納めることができます。こ
の保険料を納めたい方は申出書
の提出が必要ですので年金係にお
問い合わせください。

最近交通事故や工事現場での事
故等で輸血を必要とする例が多
なつています。この輸血される血
液は尊い献血によってまかなわ
れています。しかし保存されている
血液はごくわずかで日向市で輸血
をするのに宮崎、日南あたりから
血液を取り寄せているような状態
です。このようなことでは緊急に
必要なときには間に合わないとい
つたことまで予想されます。私
たちはどこでどんな事故にあうか
わかりません。自分の血液は自分
で確保しておきましょう。
血液センターでは次の日程で移
動採血車による採血を行います
ので一人でも多くの方が献血され
るようお知らせします。



保険料改正と付加保険料

国民年金の保険料は一月一、
四〇〇円となつていますが四月分
(五十二年度)から二、二〇〇円
となります。
老令年金の額はこの保険料を納
めた期間を通して計算されますが
より多くの年金を受けたいと思
う方は本人の希望によって上積保
険料を納めることができます。こ
の保険料を納めたい方は申出書
の提出が必要ですので年金係にお
問い合わせください。

自分の血は自分で確保

最近交通事故や工事現場での事
故等で輸血を必要とする例が多
なつています。この輸血される血
液は尊い献血によってまかなわ
れています。しかし保存されている
血液はごくわずかで日向市で輸血
をするのに宮崎、日南あたりから
血液を取り寄せているような状態
です。このようなことでは緊急に
必要なときには間に合わないとい
つたことまで予想されます。私
たちはどこでどんな事故にあうか
わかりません。自分の血液は自分
で確保しておきましょう。
血液センターでは次の日程で移
動採血車による採血を行います
ので一人でも多くの方が献血され
るようお知らせします。

▽日時 一月八日九時～十四時
▽場所 総合グラウンド

移動採血車がきます

お知らせ



成人式の日に国旗を

町の成人式は一月五日に行なわれますが、入づくり運動推進中央実践会では新成人者を祝う意味で当日国旗を掲げるよう呼びかけています。

これは同実践会議で町の共通実践項目として決められたつぎの四項を実践しようというものです。

- ▽時間を守り集会には進んで参加しましょう。
- ▽郷土を愛し、花いっぱい運動をすすめてみましょう。
- ▽祝祭日には国旗を掲げましょう。
- ▽すすんであいさつをしましょう。

成人の日の祝電は早目に
日向電報電話局では成人の日の祝電を十日前から受付します。

毎年のことながら成人日の日は電報がこみ合うため早目に打電するようすすめています。三日前までに打つと一通について百五十円の割引をします。

祝電は「配達日指定」の制度を利用して十日前から打電するようすすめます。

「工業統計調査」にご協力を

「昭和五十一年工業統計調査」が五十一年十二月三十一日現在で実施されます。この調査は、わが国の工業の実態を明らかにするため、すべての工業事業所を対象に調査するものです。

また今回は、同時に抽出調査による「第五回工業実態基本調査」も実施されます。

これらの調査は、わが国の経済施策立案のための参考資料になります。調査票は統計以外の目的に使用されることはありません。年始のご多忙な時期ですが、調査員が訪問した節はよろしくご協力をお願いします。

「宮崎国体の音頭」

歌詞募集

県国体実行委員会では第三十四回国民体育大会に対する県民の参加意欲の高揚をはかるためつぎの要領で「宮崎国体の音頭」の歌詞を募集します。

歌詞内容

郷土の特色を盛り込み、歌いやすく親しみがあり、広く県民に愛唱され宮崎国体のムードを盛り上げるもの。

応募資格

一、県内に居住する者及び県外在住の県出身者。
二、作品は自作未発表のもの

応募方法

一、作品は四百字詰原稿用紙に縦書きとし、題名を記入
二、題名、型は自由
三、なるべく当用漢字、現代かなづかいを使用し、特殊な読み方の漢字にはふりがなをつけること。
四、原稿の末尾に住所・氏名・年令・性別・職業・勤務先(学校名)を記入。
五、応募点数は制限なし。

締切期限

昭和52年1月20日(当日消印のあるものは有効)

ほう賞

一、入選一点賞牌・五万円
二、佳作若干点賞牌・一万円
審査及び著作権等

一、県実行委員会が委嘱する審査委員が審査する。
二、入賞作品の著作権は県実行委員会に帰属するものと

し場合により補作することもあり、応募作品は返還しない。

発表

昭和52年2月中旬本人に通知するほか新聞等で発表。

送り先

宮崎市橋通東2丁目10番1号
宮崎県庁内 第34回国民体育大会宮崎県実行委員会事務局
郵便番号八八〇
電話〇九八五(24)一一一一
内線二六八三

今月の納税

町 県 民 税 四期
国民健康保険税 六期
納期 一月三十一日

善意のともしび

忌明け寄付として、つきのかたから善意がよせられました。

厚くお礼を申しあげます。
▽迫野内の野田正明さんから(浅也さん・56歳ご死去)

▽八重原の藤崎今朝男さんから(品吉さん・85歳ご死去)

今月の心配ごと相談日

一月十八日(火曜日)

東郷町社会福祉協議会

人口

51年12月1日現在
()は対前月比

男	3,294人	()
女	3,463人	(-17)
総数	6,757人	(-14)
世帯数	1,759世帯	(-2)

戸籍だより

出生おめでとう

赤ちゃんの名

11月届出分

氏名	父の名	住所
関野 貴浩	勝義	福福
赤松 ゆかり	春義	寺迫
谷口 理香	誠二	福福
高野 智美	今朝男	寺迫
齊野平 秀史	隆史	寺迫

結婚おめでとう

氏名

住所

氏名	住所
安黒 藤木	寺迫
中直 村野	福福
佐藤 優美	福福
吉田 幸子	迫野
高橋 口野	迫野
小田 辰美	寺迫
黒田 辰美	寺迫
金丸 貴子	諸塚
青谷 山丸	日向
若中 藤子	西郷

冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
佐藤 ツネ	81	迫野内
小藤 ヤス	87	羽坂
甲斐 トラ	68	福福
谷口 ケサ	92	福福
寺原 笑香	58	羽坂
直野 マリ	89	福福
都甲 ツウ	82	小野田
藤崎 吉子	85	八重原
畝原 光子	51	小野田